



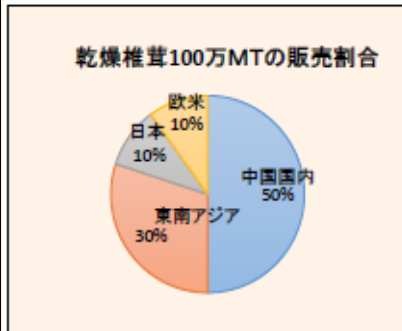
# MBニュース



## 【中国産乾燥椎茸産地情報】

丸松物産株式会社

中国産椎茸の主な産地は、浙江省、福建省、湖北省、河南省等です。生産は昨年11月下旬から開始され、今年の1月下旬で、ほぼ終了します。浙江省、福建省産は品質も良く主に日本や欧米向けに輸出しており、湖北省、河南省産は中国国内で消費されるか、東南アジアに輸出しております。



一昨年は原料価格が高値であったことから、昨年は農家の栽培意欲が増して、栽培面積、生産量共に約30%増加しました。このような状況も含め、中国国内の消費の落ち込みや、海外輸出の減少もあり、今年の新物原料価格は、約10%安くなると予想されております。しかしながら、中国国内の人工費や資材の上昇もあり、今後も現地情報を収集し、適切な仕入を進めて参ります。

椎茸菌床栽培風景



## 【輸出減少の4つの原因・商務部(1)】

沈丹陽・商務部報道官は、「2015年の輸出入減少」に関する記者の質問に答え、輸出入の成長率は下がっているが、国際的に比較すれば、中国の輸出の成長率は世界の主要エコノミーや新興市場国を依然として上回っており、世界市場のシェアも安定の中で高まりを見せ、対外貿易の発展の質と効果は一段と高まっていると語った。中国経済網が伝えた。

2015年に輸出入が減少した原因について、沈報道官は次の4つの面からの説明を行った。

第一に、貿易方式から見ると、加工貿易の輸出入の減少が比較的大きく、昨年加工貿易の輸出は7978億ドルで10%近く減少した。対外輸出に占める加工貿易の割合はこれまで非常に高く、40%余りだった。かつては50%を上回ったこともあったが、2015年には35%にまで縮小した。もし10%の減少がなければ、この割合はより高かったとみられる。

第二に、商品から見ると、従来型の労働集約型製品の輸出の減少が比較的大きい。電気機械製品や資本財の輸出はほぼ減少していないものの、軽工業製品紡績製品など従来型の集約型製品は消費類に属するが、こうした製品は、国際市場の変化に伴い、成長させるのが難しくなっており、輸出が減少することとなった。

(来月号に続く)

「人民網日本語版」2018年1月22日より一部抜粋

## 【新商品情報】 \* 主要原材料は全て国産を使用しております。

	商品名	国産切り干し大根彩りサラダ 1kg×10	
	商品説明	国産原料を使用し、食感のよい切り干し大根にゆず風味を加え、あっさりとした塩味に仕上げしております。	
	主要原材料	切り干し大根、こんぶ、にんじん、ゆず皮	
	賞味期限	製造日より5カ月	
	使用上の注意	賞味期限は未開封の状態を基準としております。保存料は使用しておりませんので開封後は冷蔵庫(10℃以下)に入れ、5日以内にお召し上がり下さい。	